

平成19年度 事務事業評価表		担当	建設部 土木課			内線等	2265
事務事業名	大塚地区埋立関連整備事業				事業コード	3. 建設事業（ハード事業）	
根拠法令等	公有水面埋立法・河川法				A法令		

総合計画での位置付け

基本目標	1. 人と自然が共生する潤いあるまちづくり	施策名	港湾・海岸
------	-----------------------	-----	-------

事務事業の内容

対象（受益者）	地元住民に
手 段	大塚地区埋立に伴い周辺を整備することで
想定する成果	快適で住み良いまちとなる

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
宮川整備	428m	428m	428m
勝川漁港跡地公園整備	0㎡	0㎡	0㎡

成果指標

成果指標名	宮川整備	勝川漁港跡地公園整備
成果指標の説明	整備率 = 整備済累計 / 整備計画延長	整備率 = 整備済面積 / 整備計画面積
	整備計画延長 L = 428m	整備計画面積（1箇所） = 1,545㎡

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		100%				100%				100%			
成果指標		0%				0%				0%			
事業費	事業費	27				27				28			
	人件費	1,557				781				785			
	(人数)	正規	0.2	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	1,584				808				813			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	1,584				808				813			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	宮川整備は完了し公園整備を目指しているが、現在は、草刈等維持事業のみである。
経済効率性	2	2	2	2	海岸維持整備委託業務を執行した。
事務効率性	3	3	3	3	投入された人員にほぼ見合った成果をあげている。
必要性	3	3	3	3	市が実施するのが望ましい事業である。
小計	10	10	10	10	
施策への貢献度	2	-	2	-	ある程度効果がある。
合計	12	10	12	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	説明
	A	A	A	A	宮川整備は完了したが、関連整備事業の最終目標である公園整備を早期完了させたい。

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
さらなるコスト縮減・事務の効率化を図り、早期に事業完了をめざす。
上記改善点の実施状況
草刈等維持整備の一部を直営で実施。

今後さらに改善すべき点

早期の事業完了を目指す。
--------------

平成21年度予算に反映する項目

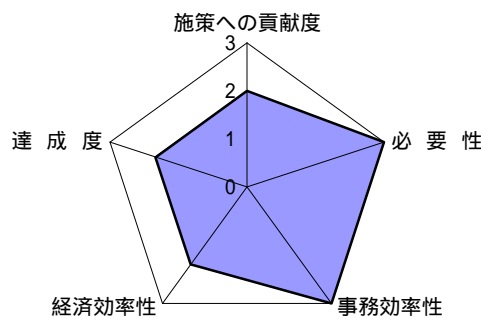
維持管理費の低減を図る。
--------------

今後の方向性

<b>現状維持</b>
-------------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点